

2025年11月6日株式会社岩手銀行

久慈地域再生可能エネルギー循環プロジェクトの 「2025 年度ソーラーウィーク大賞」優秀賞受賞について

岩手銀行(頭取 岩山徹) および manorda いわて株式会社(代表取締役 石川恒介 岩手銀行グループ会社) は、岩手県久慈市において「久慈地域再生可能エネルギー循環プロジェクト」(以下、「本プロジェクト」という。) を実施し、地域の脱炭素化ならびに再生可能エネルギーの地産地消に取り組んでおります。

この度、本プロジェクトが一般社団法人太陽光発電協会※主催「2025 年度ソーラーウィーク大賞」の優秀賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

※ 一般社団太陽光発電協会(Japan Photovoltaic Energy Association、略称:JPEA) は国内における 太陽光発電産業の健全な発展と再生可能エネルギーの普及促進を目的として、1987 年 4 月に設立された業界団体であり、2025 年 10 月 10 日時点で 176 社・団体が加盟している。

記

1. ソーラーウィーク大賞

ソーラーウィーク大賞は、地域に貢献し、地域から望まれ、他の模範ともなる太陽光発電の普及拡大に資する取り組み・事業とそれを支えている関係者を表彰する目的で2023年に創設され、取り組み・事業の地域振興への貢献度等の観点から審査が行われます。詳細は一般社団法人太陽光発電協会のホームページをご覧ください。

URL: https://www.jpea.gr.jp/feature/solarweek/

2. 受賞概要

事 業 名:久慈地域再生可能エネルギー循環プロジェクト

代表事業者: manorda いわて株式会社

共同事業者:株式会社岩手銀行、久慈地域エネルギー株式会社

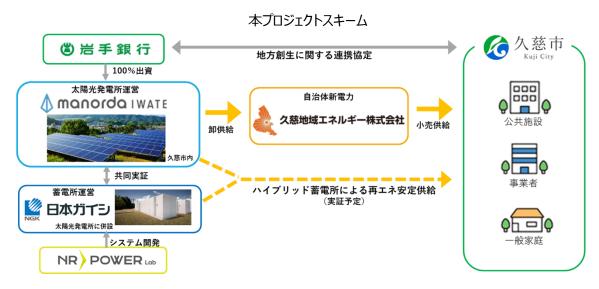
日本ガイシ株式会社、NR-Power Lab 株式会社

受 賞 内 容: ソーラーウィーク 2025 優秀賞



3. プロジェクト内容

本プロジェクトは、久慈市内で発電した再生可能エネルギーを地域新電力会社である久慈地域エネルギー株式会社への供給を通じて、再エネの域内循環・地産地消する仕組みを構築します。また、日本ガイシ株式会社および NR-Power Lab 株式会社と共同で発電所併設型蓄電所運営にかかる実証事業を行い、再生可能エネルギーの安定供給や地域レジリエンスにも貢献します。



本プロジェクトの詳細は以下 URL をご覧ください。

URL: https://www.jpea.gr.jp/wp-content/uploads/solarweekaward2025_iwate_kuji_r1.pdf

岩手銀行グループは、今後とも地域の脱炭素化およびエネルギーと経済の域内循環を 促進していくことで、持続可能な循環型地域社会の実現に取り組んでまいります。



表彰式の様子



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フロンティア事業室 及川 電話:019-623-1111 (代表)